

ハビナス

姿勢保持にこだわった車いすとテーブル

プロフィットケア

導入事例



ピジョン タヒラ株式会社

ハビナス

姿勢保持にこだわった車いすとテーブル

プロフィットケア

導入事例



医療法人社団 東北福祉会
介護老人保健施設 せんだんの丘様(宮城県仙台市)

2000年4月開設 入所/100名・通所/50名

医療法人社団 東北福祉会様は、2000年4月、東北福祉大学様が目指す“福祉に必要な医療を実践する”大学関連法人として設立され、その事業運営においては、「総合的なリハビリテーションの実践」を理念とした入所、短期入所、通所リハビリテーション等の諸事業を展開されています。せんだんの丘様は、明るく楽しく利用できる場として、心身機能を活かし“できることへの喜びをみだし”“その喜びを自信につなげる”“主体性のある自立ができること”への支援を実践されています。



ご利用者の声

「からだにぴしとはまるんだよね、苦しくない」

[ラクリオご利用者 男性]

ラクリオに乗るようになって、乗り心地が良さそうで、安定して座れるようになりました。座る時間が長くなり、楽な様子が伝わってきます。
(スタッフ談)

利用者さん自身で動き、
食事も見回りも充実

作業療法士 吉田安祐子様

[ここあを利用してみて]

今までほぼ全介助でお手伝いをしていたご利用者も、ここあを使ってからは声かけだったりちょっとしたセッティングだけで、ご自身でお食事をとれるようになりました。おかげで、フロア全体を見渡せるようになりました。

高さを合わせることによって、正しい姿勢で食事をとることができるようになったからか、食事に集中することができ、40分から50分かかって食べていた方が30分程度になりました。

ご利用者の(パーソナルスペース)も確保できるので、他の人を気にすることなく落ち着いているようにも見受けられますね。



安全に安心して 離床させることができる

介護福祉士 吉田史樹様

【ラクリオ、ラクレストを利用してみて】

このシリーズは、本当に座位姿勢が安定していて、横にズレないし傾きもしづらいため、安心して離床させることができます。姿勢がくずれないからか、ご利用者も苦しい表情が見られないので、リラックスされているように感じます。ラクレストは、離床させるときにアームサポートがワンタッチで上げられて、ロックも自動的にかかるところがとても楽で、しっかりとご利用者のことを支えることができ、安全面で助かっています。操作が簡単なので、介護スタッフの負担が軽減され、ご利用者の座るときの負担も軽減されていると思います。



活動の幅が広がり、 利用者さんらしい生活が送れる

作業療法士 片寄栄二様

【ラクリオを利用してみて】

以前は、普通の(標準的な)車いすを使っていて、ご利用者からの疲れの訴えが多くありました。でもラクリオに替えてから、つらいという訴えがすごく減ったというのが第一印象です。ラクリオは安心して提供できています。

せんだんの丘は、多種多様な車いすを揃えている施設ではありますが、ラクリオを使用してから、活動面にもアプローチができて、休まれる姿勢にも座面角度がすぐに調整できたので、支援する側としてもとても楽になりました。座っている時間が伸びたので、食事や口腔ケアが十分にできるようになりました。その人らしい生活や支援がこの車いすではできないのではないかと考えています。



利用者さんの自立支援と 職員に対してのケアに繋がる

施設長 土井勝幸様(作業療法士)

【プロフィットケアシリーズを利用してみて】

福祉用具を多種多様に使って、ご利用者自身で主体的に生活をしていただくこと、職員の効率的なケアができる環境を整えることを大事にしています。プロフィットケアシリーズを使ってみて、その環境が作れると感じました。福祉用具を適切に使うことは非常に重要で、自立支援にもつながって、職員のケアの効率化にもつながります。モノに投資をして、うまく活用することによって、職員たちが体を壊さない、離職をしない、モノをうまく活用することによって何かができる、という環境を作ることが大事だと思っています。環境を整えるために、ぜひこのような用具を活用してほしいと思います。



ハビナス

姿勢保持にこだわった車いすとテーブル

プロフィットケア

導入事例



医療法人社団 仁恵会
介護老人保健施設 相模大野様(神奈川県相模原市)

1998年4月開設 入所/91名・通所/24名

老健相模大野様は、1998年4月開設で、同法人の黒河内病院様(救急告示病院)と隣接している併設型の施設です。2019年4月より在宅強化型となり、在宅復帰に力を入られています。リハビリの専門職による家屋訪問を積極的に行われており、ご利用者が自宅へ戻って生活が行えるよう多職種協働の元、支援を実践されています。



ご利用者の声



「前のと比べて全然違う。
背中と腰とおしりがらく」
[ラクリオご利用者 女性]

座っているだけで痛かったと言われていましたが、楽になったと座っている時間が増えました。とてもうれしそうです。(スタッフ談)



「(お皿が)取りやすく、
食べやすい」
[ここあご利用者 女性]

高さのあるテーブルのときは、お皿を取るのも大変そうでしたが、高さが合うのでスムーズにご飯を食べています。(スタッフ談)

ポジショニングに苦勞せず、 利用者一人ひとりにフィット

リハビリ課 主任 上原唯様

[ラクリオ、ラクレストを利用してみて]

ご利用者1人1人姿勢が違うので、標準の車いすでは対応できない部分があって困っていました。

ラクリオは、少し前かがみにくずれて視線が地面の方に行きやすい方が、(座面角度調整で)正面を向けるようになったのがよかったです。

ラクレストは、どうしても傾いてしまう方に対して、サイドサポートや肘掛けの高さ調整を利用して、姿勢くずれを防いでいます。フィット性があるので、クッションなどでのポジショニングの調整が不要なのは、とても楽です。





食事一式がしっかり確認でき、 食べ残しが減少

管理栄養士 大谷亜彩美様

[ここあを利用して]

食事のセッティングは、お茶わんやお椀など高さのあるものが前に来てしまいます。今までのテーブルはとても高さがあり、奥の主菜や小鉢に目が届かない方が多くいらっやって、食べ残しの声かけをよくしていました。

個別に高さを調整することで、座った時点で食事一式が目にしかり入り、ご自身で食べるものを選択して召し上がっていただけるようになりました。認知症の方は、自分の視界に入ったものしか召し上がらなかったり、食事摂取が落ちている方は、栄養補助食品の小鉢が多くなるため、気づかず残されていました。でも、目で見て自分で気が付いて召し上がっていただけるので、食事の摂取量は全体的に増えて、食べ残しは減ったと感じています。

職員の負担が減り、 ご利用者からも使いやすいとの声

介護長 大高香奈様

[プロフィットケアシリーズを利用して]

このシリーズを使って、業務改善ができています。食事に関しては、奥のお皿をとってあげたり、食べやすいようにご飯の上におかずを載せてあげたり、そういった職員の手間が少なくなりました。自分で食べられるようになり、好きなものを好きなように食べられるので、食事の時間も短くなり、改善されています。一本脚なので車いすでもスムーズに入れることができます。

車いすも、姿勢保持ができていますので、座り直し介助の回数がだいぶ減っています。職員の効率もそうですが、ご利用者からも使いやすい、食事しやすい、座りやすい、という良い反響を聞いています。



プロフィットケアシリーズは モチベーションアップに繋がる

事務長 後藤一郎様

[プロフィットケアシリーズを利用して]

今、施設で抱えている問題は、介護報酬がどんどん減らされていることです。それによって、人材も集められなくなってきています。離職率を下げなければなりません。このシリーズを使ったら、食事の時間の職員の配置が楽になったとか、車いすも座り心地が良くて、ご利用者が楽そうだという話を聞きます。それだけで、職員のモチベーションアップにつながると思います。職員が自分たちの考えている介護を実践できると思ってくれるなら、追加してもいいかなと思っています。離職率が下がり、人材の確保もできるのではと期待しています。





姿勢保持にこだわった車いすとテーブル プロフィットケア

導入事例

社会福祉法人雪舟福祉会 特別養護老人ホーム セレーノ総社様(岡山県)

主任 丸田 優子様

ラクリオを利用して

「姿勢保持ができ、快適に過ごせる」

仙骨座りでお腹が圧迫されていたご利用者も、少し座面を傾けることによって姿勢保持ができ、快適に過ごしてもらえるようになった。



ラクレストを利用して

「姿勢くずれが減った」

シートカラーの赤が、施設の雰囲気明るくしている。円背、仙骨座り、左右に傾くご利用者にもフィットさせやすく、姿勢くずれが減った。ヘッドレストがフラットなので、平行移乗がしやすくなった。



ここあを利用して

「良い姿勢で安全に食べてもらえる」

同じくらいの身長のご利用者を集めたり席順決めに頭を悩ませていたが、個別昇降のここあは、その悩みを解消してくれた。ご利用者に合った高さで、良い姿勢で食事をとってもらうことで、ご自身で安全に食べてもらえるようになった。

社会福祉法人イーストヘルスケアソサエティ 特別養護老人ホーム コートスマイル様(岐阜県)

看護師 児山 貴志子様・介護長 井川 弥委様・ケアマネ 畑上 信子様

ラクリオ・ラクレストを利用して

「クッションをはさむ作業がなくなった」

座位を保つことが重労働で、クッションやタオルをはさむ作業を毎回10分/人かかっている(サイズが合うものを探すこともひと苦労)。日によって身体状況が異なる、時間が経つと座位がくずれてきてクッションを入れ直すなど、非常に大変だった。しかし、ラクリオの座位保持機能でその大変さがなくなり、重宝している(クッションをはさまなくても、フィット感が非常にある)。食事の時に座位が保てるため、誤嚥リスクが軽減。ここあとセットで使うことで、食事状況を喜ぶご利用者が沢山いらした。



ここあを利用して

「ご利用者も喜んでます」

ご利用者2名に対しスタッフ1名の介助体制をとっている。今までは、テーブルが大きすぎて介助がしにくかった。しかしここあは、適度な天板の大きさと4本脚で安定しているため、介助がしやすい。自立摂取されるご利用者から、高さ調整ができることを喜ぶ声をいただいている。食べこぼしが減り、食事摂取量が増えるなどの変化もあった。サイドテーブルを利用していたが、不要になったため、準備する手間とスペース確保ができたことも良かった。

社会福祉法人岩瀬福祉会 特別養護老人ホーム 天栄ホーム様(福島県)

ラクリオを利用して

「安定感がある」

他の標準車ベースの車いすに比べ、車体の剛性が高く、安定感がある点が良い。ティルト機能がある事で、職員が利用者に合わせやすい点が良い。また、ティルトさせる事で、おしりに掛かる圧位置が変えられ利用者がラクになった。スライドヘッドサポートの頭に当たる部分が、凹ヘッド形状ではなく、かまぼこ形状の為、利用者がラクになった。

ラクレストを利用して

「とても使いやすい」

利用者の座位保持が簡単にでき(特にラチェット式サイドサポート)、使い易く不満・不備は感じない。

ここあを利用して

「自作しなくてもいいのでとても楽」

これまで高さを変える場合、自作したものを活用して調整していたが、それが簡単に出来る様になった事は良かった。

社会福祉法人函館共愛会 特別養護老人ホーム 愛泉寮様(北海道)

介護課主任 池田 竜平様

ラクリオ・ラクレストを利用して

「座位姿勢の安定感に驚いた」

驚いたのは、座位姿勢の安定感。従来、ポジショニングクッションやタオルで行っていた姿勢保持を車いす自体が行うので、以前よりポジショニングが改善。重度の入居者や、体幹保持が難しいご利用者が増える中、座面角度調整機能で、離床を可能にし、離床をさせたいというご家族やご本人の意向に沿った対応を可能にしている。



社会福祉法人彩生会 特別養護老人ホーム 百穂苑様(沖縄県) 施設長 伊敷 勝也様・ユニットリーダー 宮里 清矢様

ラクリオを利用して

「生活の質を高めることができた」(伊敷様)

ご利用者が安心してサービスが利用でき、毎日が満足して過ごせるように取り組んでいる。ラクリオは座面角度の調整で、ご利用者が楽な姿勢で過ごすことができ、色々な活動に参加することで、生活の質を高めることができ、助かっている。車いす利用者にとって、生活の支えとなる車いすは、とても重要な必需品。ラクリオによって、少しでも離床し、有意義な時間を過ごしてもらいたい。



ラクリオを利用して

「座りやすいとご利用者から言われた」(宮里様)

操作が簡単で、職員から「使いやすい」との声が多い。長時間の座位が困難なご利用者でも、座面角度調整を使って、無理なく除圧が行える。「座りやすい」というご利用者の声もあり、居室外で過ごす時間が増えて、活動が意欲的になったように感じる。

社会福祉法人洗心福祉会 介護老人保健施設 シルバーケア豊寿園様(三重県)

作業療法士 森下 沙穂様

ラクリオを利用して

「褥瘡の改善につながった」

仙骨部に褥瘡があるご利用者に使用。標準タイプの車いすを利用していたが、ラクリオに乗ったことにより、褥瘡が完全治癒につながった。座位を保つことができ、仙骨部への圧が解消されたことが理由だと思われる。バックサポートで、眠気で後ろに反り返ることが減り、骨盤部分のサポートで座位を保つことができた。座面角度調整は使っていない。離床時間が増えると刺激が増え、認知進行防止になるが、このような車いすがないと臥床対応が多くなってしまふ。座位は悪いが何とか座っていられる方が数名いるので、ラクリオの座位保持機能は非常に好評価である。



ラクレストを利用して

「食事の自己摂取ができるようになった」

円背や左右に傾く方が、食事の自己摂取ができなかったが、ラクレストを使って、自己摂取につながり、元気になり、標準タイプの車いすに乗ることができるようになった。フットサポート開閉で、1人介助ができることも、介護人員不足の中で非常にありがたい。

社会福祉法人神奈川県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 湘南老人ホーム様(神奈川県)

生活支援課長 稲葉 美佐子様

ラクリオ・ラクレストを利用して

「調整機能が便利」

どちらの車いすも、姿勢や身体の状態などの対応の幅が広く、大変活躍している。特にラクレストは、今までの車いすにはなかった調整機能があるので、姿勢に困っていたご利用者の対応ができるようになった。

社会福祉法人春陽会 特別養護老人ホーム MAO様(茨城県)

介護支援専門員・生活相談員

ラクリオを利用して

「笑顔が増え、施設にとって大変うれしい」

座位保持がよくできて大変良い。バックサポートの高さ調整、座面角度調整機能もあり、ご利用者がゆったりと安定して座れるようになった。ご利用者の笑顔が増え、施設にとって大変うれしい。

社会福祉法人第2まこと会 特別養護老人ホーム 上道荘様(岡山県)

ラクリオを利用して

「残存能力を活かせる」

前滑りする利用者に対してティルト車椅子に移行する前に、まだ自走できる能力が残っている利用者に対し、残存能力を活かせる。

社会福祉法人徳美会 特別養護老人ホーム 寿都寿海荘様(北海道)

ラクリオを利用して

「アクティブに自走することができる」

前傾姿勢で自走される方に使用。座面角度調整機能を使用することで、視線・ハンドリムを握むポジションが変わり、アクティブに自走することができるようになった。

社会福祉法人美濃陶生苑 特別養護老人ホーム みずなみ陶生苑様(岐阜県)

施設長 曾川 武秀様

ラクレストを利用してみて

「ベッドからの離床が促せる」

個人の身体に合わせた調整ができる。クッション性が高く座り心地がいい。通常のリクライニング車いすと比較して、多機能なため、ベッドからの離床が促せるようになった。



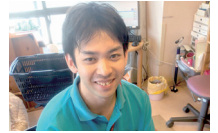
社会福祉法人泉心会 特別養護老人ホーム 泉心荘様(神奈川県)

介護職 岩本 亮様

ラクレストを利用してみて

「ご利用者の表情が穏やかになった」

今までの車いすだと、背中がうまく合わず、後ろに反ってしまっていたが、ヘッドサポートがフィットして、首の角度が落ち着いた。クッションを使わずにポジションができるため、座位保持の作業が楽になった。ご利用者の表情が心なしか穏やかになった。



社会福祉法人美德会 特別養護老人ホーム ビアンカ様(岐阜県)

統括生活相談員 塚本 直也様

ラクレストを利用してみて

「誤嚥性肺炎のリスクが軽減できると感じる」

施設の方針として、食事は可能な限り、離床いただき、誤嚥性肺炎の防止のため、食事時の姿勢保持に気を付けている。ラクレストは、ラチェット式サイドサポートやヘッドサポートの調整幅が広いので、格段に姿勢保持がうまくいくようになった。背中中折れ機能も利用することで、食事介助が行いやすい姿勢が簡単に保てるので、誤嚥性肺炎のリスクが軽減できると感じている。来年度も複数台追加導入したいと考えている。



社会福祉法人北伸福祉会 特別養護老人ホーム 中央金沢朱鷺の苑様(石川県)

生活相談員 大林 彩様

ラクレストを利用してみて

「姿勢保持が簡単にできる」

ラチェット式サイドサポートのおかげで、ご使用者の左右の傾き改善が容易になり、姿勢保持が簡単にできるようになった。可動域が広いヘッドサポートも、頭のポジションが行いやすく非常に良い。



社会福祉法人寿泉会 特別養護老人ホーム 甘木愛光園様(福岡県)

介護福祉士 近藤 拓也様

ラクレストを利用してみて

「食事介助での心強い味方」

食事という重要な介護において、この車いすはとても心強い味方になっている。姿勢を保持することができて、各利用者に応じた調整を行うことができ、誤嚥予防にとっても効果的。ラクレストを使用しているご利用者は、全介助から一部介助にADLが向上した。これからも、その人に合った福祉用具を見極め、ケアに活かしていきたい。



社会福祉法人二之沢真福会 特別養護老人ホーム ルネス二之沢様(群馬県)

理学療法士 高橋 沙希様

ラクレストを利用してみて

「離床時間が長くなった」

股関節部の痛みの訴えが多いご利用者に使用。離床時間が長くなり、訴えが軽減した。臀部の皮膚状態も変化しやすかったが、少し安定したように感じる。姿勢も保持しやすくなった。全身の関節拘縮の強い方にも使用。安定したシーティングができ、筋緊張も少し低い状態で座ることができた。クッション性も良く、体重のある方、細身の方でも、心配なく使用できる。

社会福祉法人豊中ファミリー 特別養護老人ホーム アリス甲子園様(兵庫県)

作業療法士

ラクレストを利用してみて

「ご利用者の表情が明るくなった」

パーキンソン病で、上下肢・体幹に筋固縮があり、発語が困難な方に使用。意思表示が困難なので、表情から身体状況を読み取っている。以前は標準タイプの車いすを使用していて、その場での姿勢改善は都度していたが、時折表情から不快感が見られる場合があった。ラクレストを使用して、表情が明るくなっている印象を受けている。車いす自体の細かい設定が可能で、良肢位が獲得できたことも関連していると考えられる。その方に合ったシーティングポジションが重要であり、結果的にQOLの向上につながると考える。

ラクレストを利用して

「ずり落ちがなくなり安定した」

大柄な男性で拘縮があり、リクライニングを使用してもずり落ちや上体の保持が困難な方に使用。ラクレストを使うことで、ずり落ちもなく安定した。

ラクレストを利用して

「ご利用者の表情がおだやかになった」

首の支えが自在に動くため、ご利用者の首が安定して、食事などの際の嚥下がスムーズになった。座り心地が良いのか、ご利用者の顔がおだやかになった。食事前でもリラックスできている。移乗が楽になった。

ここあを利用して

「落ち着いて食事ができる環境が整った」

ご自分で食事をとられるご利用者が増えた。落ち着いて食事をする環境になった。テーブルの足元もすっきりしているので、車いすの操作がしやすくなった。



ここあを利用して

「食べこぼしが明らかに減った、食堂の見た目がすっきりした」

これまではテーブルの位置が高く、食事が目線に入らなかった為、食べ残しが多かったが、ここあを使用した事で、まず利用者の食事の姿勢が良くなった。それにより、食べこぼしが減り、最後まで食べられる様になった方が増えた。以前使用していたテーブルでは、車いす使用者4人が1つのテーブルに座れなかったが、4人が1つのテーブルに座れるようになった。それにより、いろんな体勢の方に近くで対応できるようになった。以前は天板の高さを段ボール等で調整していたが、ここあで食堂が見た目にもすっきりした。



ここあを利用して

「らくらくセッティングができるようになった」

今までは、昇降機能がないテーブルを使用しており、食事の都度、ご利用者の座る位置を調整する必要があった。ここあを導入したところ、天板の高さ調整できる範囲が幅広く、操作も非常に簡単で、らくらくセッティングができるようになった。「小柄で円背が強く、食器の中身が見えない状態になってしまう」「長身で肘を置くポジションが安定せず、上体が左右に傾いてしまう」方も、改善できた。同法人の他の事業所についても、新たに商品を導入することを検討している。

ここあを利用して

「正しい姿勢で食事をしていただける」

キャスター付きで移動が楽に行える。レバーひとつでテーブルの高さが調整できるので便利。個別に高さ調整ができ、正しい姿勢で食事を食べることができる。テーブルが広く、ゆったりと座れる。

ここあを利用して

「快適な自分の時間が作れるようになった」

今までは、1枚天板の昇降テーブルを導入していたが、個々のご利用者に合わせたベストな姿勢でお食事をとっていただくことが難しかった。オーバーテーブルや車いす用テーブルを併用していたが、他のご利用者とは離れた位置でのお食事、少し疎外感を感じていらっしゃる印象があった。ここあは、天板の高さが自由自在に調整できるので、個々のご利用者にストレスの少ない状態でお食事をとっていただけるようになった。キャスター付きなので、フロアスペースも有効活用できるようになった。食事シーン以外でも、塗り絵や切り絵などの作業、脳トレ学習時といった生活の中でのあらゆるシーンで活用している。ご利用者それぞれの「快適な自分の時間」を作れるようになったと感じている。

社会福祉法人ふれあい 特別養護老人ホーム 松楽苑様(島根県)

ここあを利用してみて

「笑顔がたくさん」

斜めの姿勢で手元に食器を乗せて食事をしており、食事中も不機嫌で食事が進まない事から、職員が食事を勧める声かけが必要な方に使用。今までは、食べ残す事も多かったが、ここあでテーブルの高さを合わせ、正しい姿勢で食事がとれるようになった事で、全量摂取するようになり、職員の声かけも必要なくなった。施設長も「これまでは食事の時間が苦痛だったのか不機嫌だったが、ここあを使い始めて、人格が変わったのかと思うくらい笑顔がたくさん出るようになった。」と絶賛。「利用者の笑顔が増えるのであれば」と追加購入した。

他の利用者では、これまで食事時間に職員が車椅子で席まで連れて行っていた人が、ここあを使用すると、1枚の天板を自分の席として理解できるようになり、自分で自発的に食事に向かわれるという事例もあった。

社会福祉法人鷲山会 特別養護老人ホーム 倉敷シルバーセンター様(岡山県)

ここあを利用してみて

「仲の良い人同士で食事ができる」

食事する時の姿勢に重点をおいており、食べ物の見える高さに合わせて足をしっかりつけて食事をする事に心掛けている。その為、固定式テーブルから昇降テーブルに毎年数台ずつ買い替えている。今までは身長が同じ利用者を集めて昇降テーブルを使用していた。食事は利用者の楽しみであり、身長・車椅子が違って仲の良い人同士で食事ができる事が可能となったので、非常に良かった。

社会福祉法人小樽四つ葉学園 障がい者支援施設 余市豊浜学園様(北海道)

ここあを利用してみて

「車いす利用者の誘導が楽になった」

車いすの利用者が車いすの肘掛がテーブル天板に接触し、奥まで入る事ができなかった事が解決できたり、テーブルに誘導する際、四方に脚がないことからスムーズに車いす利用者を誘導できた。

社会福祉法人寿恵会 特別養護老人ホーム 津高寮様(岡山県)

ここあを利用してみて

「高さ調節の簡単さが非常に良い」

利用者に机の高さを合わせる為に、イスの脚・固定式テーブルの脚をカットして調整していたが、ここあのワンレバーで簡単に個別に高さ調整できる点が良かった。テーブル・イスをカットする労力が省けた点と、利用者の席の配置も身長・車いすに関係なく自由にできる点、また、テーブルの移動の際、今までは重いテーブルを2人でかかっていたのが、キャスターがついているので1人で簡単にできる点が良かった。

医療法人昭友会 介護老人保健施設 いずみケアセンター様(埼玉県)

ここあを利用してみて

「ご利用者が入れ替わってもすぐに調整ができる」

老健は短期で人が入れ代わり、どんな利用者が来ても高さ調整がすぐできる点が非常に良かった。業務省力にもつながった。

社会福祉法人新生会 特別養護老人ホーム 新生ホーム様(埼玉県)

ここあを利用してみて

「食事介助の業務省力につながった」

現状、4人掛けテーブルに、車椅子利用者2名がゆったりと使っているユニットがあり、他の利用者が使えない状況が生じていた。ここあで、個別に高さを調整し名前座席シールを貼ったところ、4人で座っていただく事ができ、食事介助等、業務省力できた。

この他にも導入後の感想をいただいております。

ラクリオ・ラクレストを利用して

「工夫が行き届いて使いやすい」(岩手県 介護老人保健施設様)

座位保持ができる車いすというメインの機能はもちろんのこと、「フィットサポートがスペースの無い場所でも真上に外すことができる点」「車載用フックがある点」がとても気に入った。細かいところにも工夫が行き届いていて、とても使いやすい。

ラクリオを利用して

「乗り心地の良い車いすが使えてありがたい」(兵庫県 特別養護老人ホーム様)

頚椎損傷の既往歴があり、現在でもほとんど首を動かすことができない方に使用。標準タイプの車いすでは首の保護ができないため、リクライニング車で移動をしていた。足での自走をしていたが、タイヤが介助式だったため、手を使っての自走が困難だった。ラクリオにしたところ、「こんな乗り心地の良い車いすを使えてとてもありがたい」との言葉をいただいた。首の保護ができ、手での自走もでき、乗り心地が良い。こちらが求めていた車いすを提案いただき、感謝している。

ラクレストを利用して

「移乗がしやすい」(京都府 介護老人保健施設様)

アームサポートがしっかり下がり、移乗がしやすく、跳ね上げと違って急に落ちてくることもなく、怪我につながらないのが良い。足踏みブレーキが左右一体式になっているのでかけやすい。

「ブレーキ操作がしやすく、女性職員でも扱いやすい」(兵庫県 特別養護老人ホーム様)

「『乗り心地が良い』とご利用者からの声」(宮城県 特別養護老人ホーム様)

ご利用者は麻痺があるものの、意識は健常者と変わらず、はっきりと意見が言える方。今の車いすの乗り心地に不満があった。全体的にシートが薄く、特におしりの部分が痛くなる為、厚めのクッションを併用されていたが、クッションを敷いている事で、身体を預けた際のバランスが悪くなり、背中もズレ易くなる事が見て取れた。ラクレストでは、クッションを使用しなくてもおしりが痛くならず、ご利用者からも乗り心地が良いと最初から高評価であった。サイドサポート両側とも少し角度を付け、座奥を少し前に出してあげる等、簡単な操作で乗り心地は格段に良くなった。

「座位保持で負担軽減」(茨城県 介護老人保健施設様)

座位保持の取り易さ、乗り心地の良さ、移乗のし易さ等の評価が大変良い。特に座位保持では職員がクッションでの調整を1日に何度も行っているため、ラクレストを導入する事でクッションを入れる手間が大幅に削減できた。職員の業務の負担軽減になった。

「姿勢改善、食事介助の負担軽減」(愛知県 特別養護老人ホーム様)

前滑り、左右への傾きがある利用者が数名おり、職員が姿勢改善に大きな労力を割いている。顔を正面に向かせづらいうことで、食事介助に苦勞していた。ラクレストのラチェット式サイドサポート、中折れ機能を活用し、それらを改善することができ職員の負担を大きく減らせることができ、姿勢改善、食事介助の負担軽減に繋がった。

ここあを利用して

「車いすでの移動が楽になった」(東京都 特別養護老人ホーム様)

今までのテーブルは、車いすを使用して離席する際に動線上にテーブルの脚があり、車いすを後方に下げテーブルの脚を回避する必要があったが、ここあはその点をクリア。また、後方に車いすを下げる必要がなく狭いホールでも使用できるところがいい。

「食事時間のお困りごとが解決」(長崎県 養護老人ホーム様)

①テーブルの高さが合わずなかなか食べてくれない。②体格や使用している車いすの大きさで食事の席を決めるが、いつも一緒にいる人ではない人とテーブルにつくことになり何かとトラブルが起こる。③食事しやすいように別の車いすや椅子に座り直してもらったり、足乗せ台を準備したりして時間がかかっている。ここあを使って天板の高さを個別に変えただけで①～③のお困りごとが解決し、さらに四方に脚がない事で車いすの取りまわしが楽になり、狭い食堂が広く使えるようになった。

「食事の業務改善」(岩手県 デイサービスセンター様)

曜日により利用者が違うので、個別昇降により簡単に高さ調整ができ、食事のケアの業務改善につながった。

● 座位保持自走型 ラクリオ PR-1000

座位保持能力の変化に合わせて長期間使用できる

座位保持しやすい3つの特長



① **骨盤ホールド機能**
腰を支えて姿勢くずれを防ぐ

② **スライドバックサポート**
高さ調整可能で頭部をサポート

③ **座面角度調整機能**
角度をつけて座位を保つ



こぎやすい
ハンドリム



折りたたみ
可能



100,000円(非課税)

● 座位保持ティルトリクライニング
ラクレスト PR-2000

様々な姿勢に合わせて変形し、座位を保持する

座位保持しやすい3つの特長



ヘッドサポート・座奥行

② **ラチェット式サイドサポート**
左右への身体の傾きを改善



③ **背中・中折れ機能**

円背や食事の際の姿勢をサポート



180,000円(非課税)

● 個別昇降テーブル ここあ PR-T4

個別に高さを調整し、ご利用者の自立支援と
介助者の負担軽減を叶える



天板下の高さ 585～810mmで
無段階調整



1本脚のため、
車いすでのアプローチがしやすい

本体価格 200,000円+税

● フルリクライニングキャリー FC-120

ご利用者の乗り心地と介助者の負担軽減を追求

座位保持しやすい3つの特長



① **クッション性**
背面と座面はワイヤースプリ
ングで支える乗り心地の良さ

② **背中のズレ防止**
背中がズレない多支点リンク
の関節構造リクライニング

③ **おしりのズレ防止**
おしりがズレない膝ティルト



レザーシートタイプ

布シートタイプ

まる洗いシートタイプ

240,000円(非課税)

240,000円(非課税)

260,000円(非課税)

※各タイプサイドスカートなしもあります。

ピジョン タヒラ株式会社

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4番4号 ピジョンビル

- 札幌営業所 (011)806-1161
- 盛岡支店 (019)635-4135
- 東京支店 (03)3661-4312
- 名古屋営業所 (052)231-9811
- 大阪支店 (06)6354-5771
- 広島営業所 (082)543-5181
- 福岡営業所 (092)716-3621